

国東市で、介護の仕事を始めてみませんか！

一国東市介護人材確保・定着・育成支援事業奨励金のご案内一

国東市では、介護人材の確保・定着・育成を図るため、市内の介護サービス事業所等に就職した方に対し、奨励金を支給します（市外居住者も対象です）。対象要件や申請方法など、詳細につきましては市のホームページをご覧になるか、高齢者支援課までお問い合わせください。

支給内容	支給金額	対象者
①就職奨励金	10万円	市内の事業所に就職した満61歳以下の介護職員（正規職員）で、要件を満たす方
②新卒者・有資格者就職奨励金	5万円	①に該当する新卒者または介護福祉士の資格を有する方
③訪問介護員就職奨励金	10万円	①に該当する訪問介護員（正規職員） ②訪問介護員（非正規職員）で、要件を満たす方
④キャリア形成奨励金	5万円	介護職員として3年以上在職し、社会福祉士・介護支援専門員・介護福祉士のいずれかの資格を取得した方

【問合先】高齢者支援課 ☎0978-72-5189

国東を元気にする人 61

国東町商工会の時から通算して商工会副会長を12年間務め、2年前に会長に就任しました。平成24年に旧4町の商工会が一つになって市商工会が誕生しましたが、大変な苦労がありました。各商工会とも地域のために全力で取り組んできた経緯があるので、自分の町に対する愛情はとても強い。市に合わせて合併といつても、簡単な話ではありませんでした。それでも、何度も何度も話し合いを重ねて、最後は一つになった。生みの苦しみがあったからこそ、今の結束力があります。

現在、新型コロナウイルスの影響で苦しい立場の会員が多くいます。今必要なことは、会員の声に耳を傾け、商工会一丸となって対策を講じることです。来年は市商工会誕生10周年の節目。約730の会員の先頭に立って、この危機を切り抜けるために、何でもやる決意です。



この危機を切り抜ける
ために、何でもやる

国東市商工会 会長
岡林 敏勝さん

お誕生おめでとう（敬称略）（ ）内は保護者の名前／3月17日～4月13日までの届出分

3月

11日 安岐町下原 足立 来生（紀之・愛友美）	13日 国東町小原 清末 悠叶（雄平・希未）
12日 安岐町向陽台 猪俣 こじ（秀親・麻里）	28日 安岐町下原 清國 真衣（建志・希美）
安岐町向陽台 萩本 琴葉（亮・愛美）	30日 安岐町中園 河野 陽龍（潤紀・由里香）
安岐町向陽台 萩本 紗葉（亮・愛美）	
安岐町向陽台 萩本 唯葉（亮・愛美）	7日 安岐町下原 門田 逞生（真樹・あゆみ）

4月

お悔やみ申し上げます（敬称略）3月17日～4月13日までの届出分

3月

17日 国見野田 上野 晴江（86）	26日 国東町小原 吉村 アサエ（100）
国見町大熊毛 小谷 ヨリ子（95）	28日 国見町鬼籠 坂本 泰眞（94）
安岐町矢川 安部 ヤエ子（94）	29日 国東町鶴川 黒木 培夫（70）
18日 国東町浜崎 岡野 キミ（99）	30日 武蔵町糸原 勝田 雅子（93）
安岐町朝来 長野 清子（86）	31日 国東町東堅来 一井 雄太郎（91）
19日 武蔵町糸原 原 恰一郎（87）	4月
安岐町朝来 田邊 カズ子（86）	3日 安岐町塩屋 南高義（86）
20日 武蔵町糸原 灌口 幸生（91）	4日 国見町伊美 久保省吾（84）
21日 国東町北江 中津留 京子（60）	5日 国東町綱井 清廣シマ子（80）
武蔵町古市 末廣 ヨシ子（94）	6日 国東町浜 野木源一（84）
安岐町吉松 末廣 忠朗（88）	7日 国東町川原 小田原一三（72）
22日 国東町鶴川 中庄司 クミコ（90）	8日 国東町小原 宗安藤子（96）
23日 武蔵町内田 細川 玲子（81）	9日 安岐町下原 馬場成男（91）
25日 武蔵町丸小野 都留 キヌ子（95）	12日 安岐町朝来 三浦洋子（79）
安岐町掛樋 立花 友夫（89）	安岐町塩屋 藤原進（78）
26日 国東町岩屋 田吹 真澄（97）	

※「お誕生おめでとう」「お悔やみ申し上げます」のコーナーについては、掲載希望の申し出のあった方を掲載しています。

ひとのうごき 人口 27,515 (-85) 人 男 13,181 (-7) 人 女 14,334 (-78) 人 世帯数 13,157 (47) 世帯
主な異動理由 転入 182 人 転出 226 人 出生 11 人 死亡 52 人 () 内は前月比 3月31日現在

編集後記

市報担当2年目となりました。2年目に入つてとりかかったのが市報のデザインの変更です。シンプルな構成とし、「読みやすい」だけでなく、「読みたくなる」紙面を心がけました。また、できるだけ市民の皆さんとの「生の声」を掲載するようにしました。ご意見ご感想、お待ちしています（矢野）

今月号の表紙



～ひじきの道～

4月6日、国見町竹田津の高島地区では、多くの漁師さんがひじき漁を行つていました。写真後方の島は、馬ノ瀬。干潮時には陸橋が現れ、島と陸がつながります。この日は陸橋と一緒にひじきも姿を現し、「ひじきの道」ができてきました。この道で仲良く刈り取り作業を行つたのは、江本幸雄さん、知子さん夫婦。「ひじきの道」は島と陸だけでなく、夫婦の絆もつないでいるようでした。